

**株式会社カーチスホールディングス (東証2部 7602)**  
**平成25年3月期 決算短信説明資料**

**平成25年5月8日**

**人と人を車でつなぐ架け橋 カーチス**



ご注意:当資料に記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

# 目 次

## 【1】平成25年3月期 当期連結決算の状況

- ①自動車流通業市場の背景
- ②業績ハイライト
- ③貸借対照表
- ④損益計算書
- ⑤キャッシュ・フロー計算書
- ⑥業績トピックス(売上高およびユーザー買取台数の推移)

## 【2】平成26年3月期 計画

- ①業績予想
- ②新規出店計画
- ③セールスプロモーションの強化
- ④周辺事業施策

# 【1】平成25年3月期 当期連結決算の状況

# 【1】平成25年3月期 当期連結決算の状況

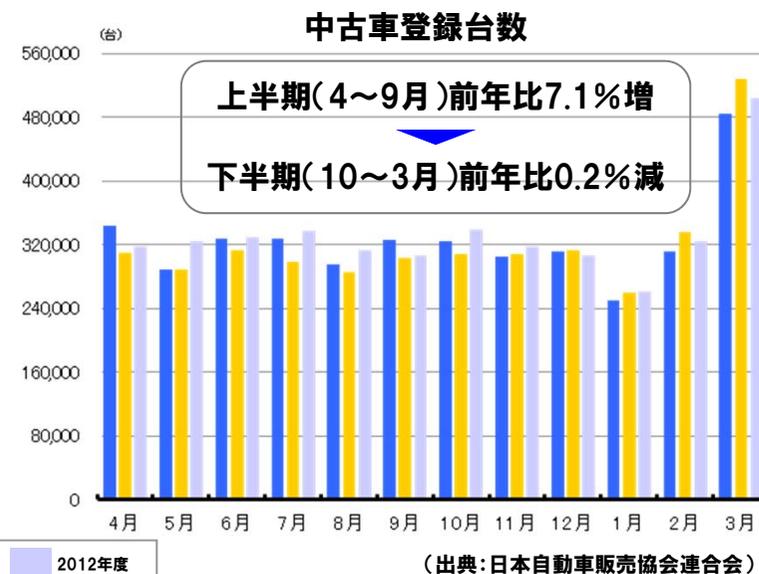
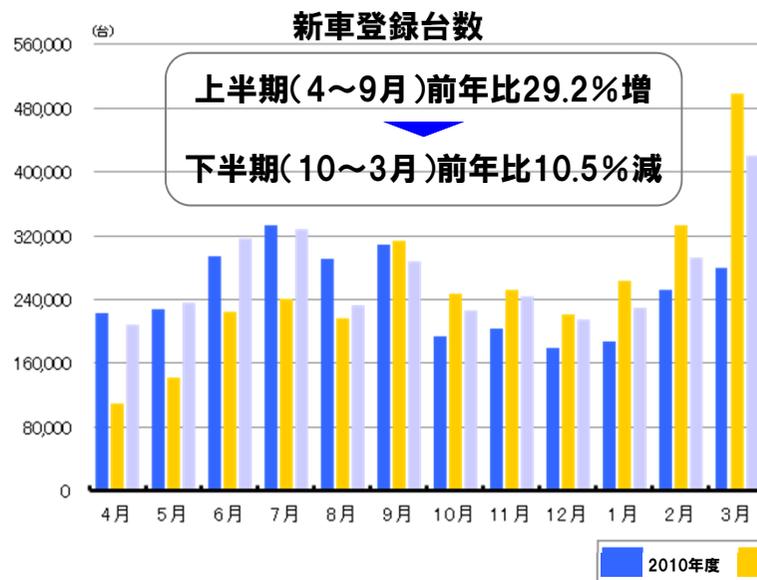
## ①自動車流通業市場の背景

### ■ 2012年度(2012.4~2013.3)の自動車市場

新車登録台数 = 323.7万台(前年同期比5.7%増)

中古車登録台数 = 397.9万台(前年同期比3.2%増)

新車 ⇒ エコカー補助金制度により新車販売が好調も、制度終了以降、7ヶ月連続で前年実績割れ  
 中古車 ⇒ 好調な新車販売により、下取車が増加。一時供給過多の傾向となり、オートオークション  
 の取引相場は低調に推移

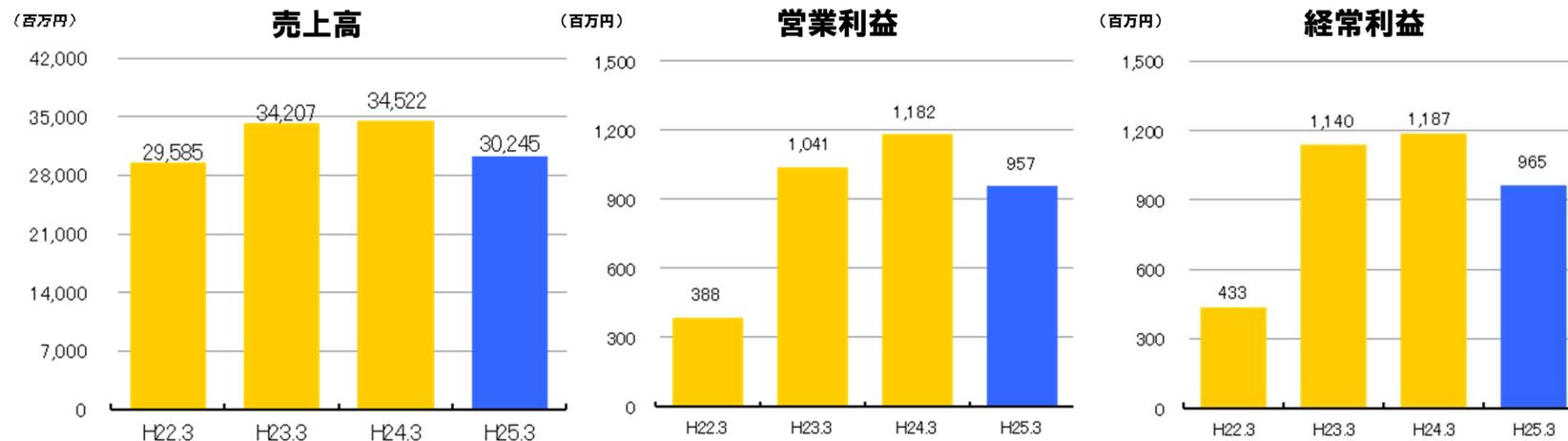


# 【1】平成25年3月期 当期連結決算の状況

## ②業績ハイライト

**売上単価が低水準で推移し、上半期は苦戦するが、下半期は前年を大幅に上回る利益を計上、通期では一定の利益額を確保**

【4Q累計】	売上高	30,245百万円（前年同期比87.6%）
	営業利益	957百万円（前年同期比81.0%）
	経常利益	965百万円（前年同期比81.3%）



# 【1】平成25年3月期 当期連結決算の状況

## ③貸借対照表

(単位:百万円)

	平成25年3月期末	平成24年3月期末	前期末比
流動資産	6,734	6,090	110.6%
固定資産	972	969	100.3%
総資産	7,707	7,059	109.2%
流動負債	1,895	2,124	89.2%
固定負債	167	170	98.6%
純資産	5,643	4,765	118.4%
負債・純資産合計	7,707	7,059	109.2%

### 《補足説明(前期末比)》

- ✓ 流動資産 : 前期末比644百万円増加 現預金618百万円減少、商品625百万円、売掛金597百万円増加
- ✓ 流動負債 : 前期末比228百万円減少 買掛金105百万円増加、閉鎖店舗引当金255百万円、未払消費税等38百万円、未払金94百万円、未払法人税等11百万円減少
  - ▶ **流動比率355.2% (前期末 286.7%)**
- ✓ 純資産 : 当期純利益881百万円の計上により増加
  - ▶ **自己資本比率 73.2% (前期末 67.5%)**

# 【1】平成25年3月期 当期連結決算の状況

## ④損益計算書

(単位:百万円)

	平成25年3月期 累計	平成24年3月期 累計	前年同期 増減率
売上高	30,245	34,522	△12.4%
売上原価	23,512	27,763	△15.3%
売上総利益	6,732	6,759	△0.4%
販管費	5,774	5,577	3.5%
営業利益	957	1,182	△19.0%
経常利益	965	1,187	△18.7%
当期純利益	881	* 2,737	△67.8%

### 《補足説明》

- ✓ 売上高 : 上半期における不安定なオートオークション相場等の影響による売上単価の減少が影響。前年比△12.4%
- ✓ 売上総利益 : 売上総利益率は、粗利重視の施策が奏功し、前期19.6%→22.3%(2.7%増)
- ✓ 販売管理費 : 通信費、支払手数料等を削減したものの、人件費および広告宣伝費等の増加により、前年比+3.5%
- ✓ 営業利益 : 売上総利益率は大幅に上昇するも、売上高の減少により前年割れ(前年比△19.0%)
- ✓ 当期純利益 : 当期純利益881百万円を計上(※前年は、訴訟損失引当金戻入益1,799百万円を計上)

# 【1】平成25年3月期 当期連結決算の状況

## ⑤ キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	平成25年3月期 累計	平成24年3月期 累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	△504	※ 2,318
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,114	12
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	△10
現金及び現金同等物の期末残高	1,910	3,528

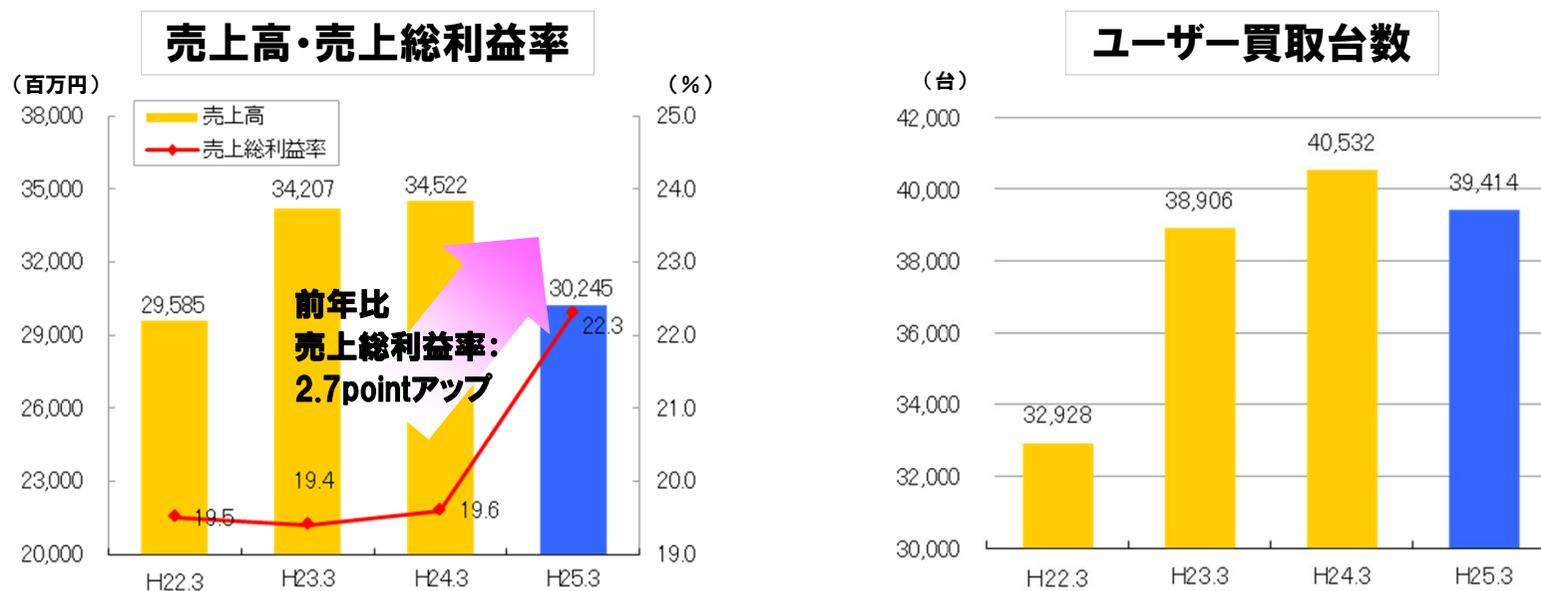
### 《補足説明》

- ✓ 営業CF :税金等調整前当期純利益938百万円、仕入債務105百万円の増加等のプラス要因があったものの、たな卸資産626百万円の増加、売上債権597百万円の増加等のマイナス要因により減少  
 ※前年同期は、訴訟の勝訴による拘束性預金(500百万円)の減少、売上債権の減少(520百万円)およびたな卸資産の減少(312百万円)により、大幅増加
- ✓ 投資CF :定期預金の預入による支出1,000百万円、有形固定資産の取得による支出、投資有価証券の取得による支出等により、減少

# 【1】平成25年3月期 当期連結決算の状況

## ⑥業績トピックス(売上高およびユーザー買取台数の推移)

### ■売上高およびユーザー買取台数の推移



- ✓ 第3四半期以降は回復基調となったものの、上半期オートオークションの相場が不安定であったこと等が影響し、売上高は、前年比12.4%減
- ✓ ユーザー買取台数は、3Q時点で前年に比べ7.9%減であったが、4Qは、好調に推移し、結果、前年比2.8%減で着地
- ✓ 売上総利益率は、利益率を重視した営業施策により22.3%(前年比2.7%増加)

## 【2】平成26年3月期 計画

## 【2】平成26年3月期 計画

### ①業績予想

**売上高334億(前年比110.4%)、営業利益10.0億円(前年比104.5%)**

- 売上単価の回復・新規出店等の施策により増収を見込む  
セールスプロモーションの強化等の営業施策により、ビジネスモデルである「買取直販」の更なる発展を視野に入れた戦略を推進

(単位:百万円)

	第2四半期 連結累計期間	通期
売上高	15,900	33,400
営業利益	460	1,000
経常利益	470	1,010
当期純利益	380	840

## 【2】平成26年3月期 計画

### ②新規出店計画

#### 今期9店舗出店予定

- 東名阪を中心に新規店舗の出店施策を継続すると共に、未出店地域への進出も積極的に推進し、店舗網の拡大を強化
- 既存店の改装・移転・統合等を検討、効率的な店舗配置を目指す

ブランド戦略と連動し、集客性の高い店舗の出店により、効率の高い営業体制を構築し、生産性の向上を企図

店舗網の拡大と店舗間の連動を強める事により、エリア戦略を強化し、「買取直販」モデルを更に追求



【カーチス富山(2012年8月オープン)】

## 【2】平成26年3月期 計画

### ③セールスプロモーションの強化

#### ■ブランディングの強化

- ✓ ブランディングの強化による知名度の向上
- ✓ 知名度の向上により一括査定サイト依存からの脱却
- ✓ 店舗の認知度の向上により、来店型の店舗運営の実現

ブランディングを強化すべく、プロジェクトチームを組成し、  
多角的な観点から各種施策を鋭意検討中。

#### ■(株)ウェブクルーとの業務提携の推進

- ✓ ウェブクルーのウェブプロモーション・ノウハウを活用した集客効率および販売戦略の最適化を図る

#### ■ホームページリニューアル

- ✓ ホームページリニューアルを予定。  
⇒車種検索機能を更に充実させ、ユーザビリティの向上を図る。

▶ ページビューの増加により、店舗への集客数の増加を目指す



## 【2】平成26年3月期 計画

### ④周辺事業施策

#### ■カーチス倶楽部事業の強化

- ✓ 平成25年2月1日付にてグループ間合併により、(株)カーチスにカーチス倶楽部事業の機能を集約。専門チームにて各種強化施策を推進
- ✓ 既存の共有在庫システムを更に充実させ、新たな提携先開拓を模索
- ✓ 新サービスの提供により、現在18,000社超の会員様のサービス利用率を向上させ、相互の収益機会の拡大を目指す。

#### ■新規事業への進出

- ✓ 同業および周辺事業の進出を検討
- ▶ 業務提携やM&Aにより、収益機会の拡大を企図

#### ■海外展開について

- ✓ 引き続き、アジア圏を中心に海外進出を検討
- ✓ 韓国については、日韓関係等を踏まえ、進出計画を再構築

